

平成30年度第2回九州厚生局地域包括ケア市町村セミナー

- 今回のテーマ 地域資源を生かした地域づくり
- 目的 今回のテーマである地域資源を生かした地域づくりを中心とした事例紹介等を行い、既存資源を如何に活用し、多様な地域づくりに繋げる手法について、検証を行う。
また、地域包括ケアシステムの構成要素である高齢者の住まいの安定的な確保について、住宅行政と福祉行政の連携のあり方を考える。
- 対象 市町村職員等
(県庁職員、関係機関等の傍聴可)

■ プログラム

【第2回 平成30年7月27日(金) 鹿児島県婦人会館 ホール】
※鹿児島県共催 (鹿児島市下荒田2-27-12)

①開会挨拶	13:30~13:40	【九州厚生局】
②講演	13:40~14:30	【大坂 純 氏 東北こども福祉専門学院】 「生活支援体制整備における地域づくりの展開方法~どこでも誰でもできる地域づくり~」
③行政説明	14:30~15:00	【九州地方整備局】 「高齢者等の住まいはどこにあるのか? ~住宅行政視点から地域資源の活用を考える~」
④事例報告	15:10~15:40	【山口県防府市の取り組み】 「移動支援をはじめたら、地域が介護予防に熱心になった話~総合事業をいかに使いこなすか~」
⑤グループ討議	15:50~16:50	
⑥連絡事項	16:50~17:00	